

2020年3月27日

学生の皆さんへ

学 長 小 林 清 一
(危機管理委員会委員長)

新型コロナウイルス感染症への札幌保健医療大学における対応（第三報）

学生の皆さん、新学期まであと残すところ1週間となりましたが、体調変化はありませんか。

大学から皆さんに発信した当面の対応（第一報、第二報）や緊急メッセージの内容を理解し、医療専門職を目指す学生としての自覚と責任ある行動を取っていますか。不要な旅行やイベント・集会への参加、友人との飲み会やカラオケなど感染リスクのある行動をしていませんか。

北海道では他県に先駆けて緊急事態宣言を発したため、感染拡大がある程度抑えられていますが、新規の感染者が0にはなっていません。東京都などの大都市圏では1日の感染者が数十人レベルで報告されており、オーバーシュート（爆発的な感染拡大）の兆しやロックダウン（都市封鎖）の可能性までも示唆されています。いつ何時、北海道、札幌へ波及しかねない情勢とも言えます。

発症者に10代、20代の若年者の割合が少ないとはいえ、決して油断してはいけません。国内外では若年者の発症及び重症例や死亡例も報告されていますので、自分の免疫力を過信するのは禁物です。

本学では他大学に先駆けて新学期をスタートさせるにあたり、3つの密（密閉、密集、密接）を回避するための最大の感染防止対策を講じていますが、それを成功させるためには学生皆さん一人一人における学内外での行動が最も重要です。何回も同じことの繰り返しになりますが、今一度、次の事項について遵守してください。

1. 不要不急の外出はしないこと。
2. 自宅以外では必ずマスクを着用すること。
3. 手指衛生を徹底して行うこと。
4. 旅行、集会、イベント、カラオケ、飲み会などに参加しないこと。
5. 体調変化を感じたら無理に登校せず、必ず大学事務局学務課に連絡すること（011-792-3350）。
6. 栄養と睡眠を十分にとり、免疫力の維持・増進に努めること。

なお、今後、オリエンテーションの案内等が発信されますので、必ず確認してください。

以上